

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

6月号 2026.6.1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高町 18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marow.or.jp/chiba/>



千葉骨髓バンク推進連絡会 第36 回定期総会報告 5月10日(日)

ドナー登録者累計数は昨年5月に100万名を達成し、2026年4月末で1,028,317名となりました。千葉の会は全国協議会と共に昨年設立35周年を迎え、大きな区切りとなりました。今年度は心新たに皆様と力を合わせて下記6本柱の活動を行ってまいりますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。(梅田正造)
(詳細は千葉の会 HP をご参照ください。)

◆6 本柱の活動

1. 普及啓発活動
2. ドナー登録会及び登録説明会の開催
3. 各種団体への支援要請
4. 活動資金の調達
5. 患者さん支援
6. 会員募集

◆2026 年度 運営委員の役割分担

会長・運営委員長(総括) 梅田正造
副会長 小泉治彦(語りベ担当、ホームページ担当)
遠山将一(会の運営全般補佐)
柴谷みち子(幸せの黄色いレシート担当)
西島隆史(会の運営全般補佐)
萩原匡祐(会報担当、SNS 活用担当)
中村 剛(ドナー登録会調整担当)
事務局 北村美和子(事務局長、事務総括、会計、会報印刷・発送)
眞田律子、相良梢
監 事 牛島英二

「関東甲信越地区ブロックセミナー」を開催 4月11日(土)

2025 年度関東・甲信越地区ブロックセミナーが船橋市勤労市民センターにて開催されました。東京の会4名、神奈川の会3名、埼玉の会6名、千葉の会からは20名が参加しました。今回、千葉の会が幹事団体でしたので、主人の北村勉の主治医である千葉大学病院輸血・細胞療法部部長、血液内科准教授の三村尚也先生に記念講演をお願いすることができました。

講演内容は「CAR-T(カーティー)細胞療法の最前線」と題して、CAR-T 細胞療法の治療成績、CAR-T 細胞療法の副作用とその対応、CAR-T 細胞量の運用と課題と多岐に渡ってお話いただきました。CAR-T 細胞療法によって難治性造血器腫瘍の予後が改善している画期的な治療法であることを知り、ひとりでも多くの命が救われることを願わずにはいられませんでした。

後半は参加者全員が自己紹介を兼ねて発言されました。各地で熱い思いで活動している様子をお聞きしてとても励まされる思いでした。

セミナー終了後の懇親会でも三村先生から移植医療の現場も進化しているとの話を伺うことができ、有意義な時を過ごすことができました。



会場の様子



三村先生の講演

「幕張メッセ“どきどき”フリーマーケット 2026」5月2日(土)～4日(月)

幕張メッセ“どきどき”フリーマーケット 2026 で登録会と普及啓発活動を行いました。毎年GWに開催される国内最大級のフリマで今年は5月2・3・4日の3日間、延べ13万人以上の来場者があり、3日間で16名の登録者でした。

私は、5月3日(日祝)に参加しました。毎年参加していますが、今年も大変な賑いで、献血者も途切れることなく来場されていた印象です。昨年と比べ、今年は骨髓バンクの説明を希望される方が多く、同時に2名へ説明を行う場面も何度かありました。忙しくも充実した時間となり、骨髓バンクの知名度が少しずつでも高まっていることを実感しました。「骨髓バンクをご存知ですか？」という問いかけに「名前だけは知っています」と返していただける機会も増え、活動の広がりを感じています。骨髓バンクや患者さんについて真剣に考えてくださる方が増えていることを実感でき「参加してよかった」と感じる活動でした。

友人の塚本紗月さんが今回説明員デビューでした。千葉の会の方の話を聞き、登録を押し付けるのではなく、他者を思いやる優しさが誰かの命を救う可能性があることを理解してもらうことが大事なのだと感じた、ちっぽけな力でも、誠実に行動していきたいと決意を語っていました。

終了後には二人で会場を回り、私はコスパの良いサンダルがゲットできました。大満足の日でした。(萩原佑紀)



説明の様子(説明者真ん中が筆者)



初日



2日目



3日目

登録会報告

千葉大学 4月13日(月)~17日(金) 説明員 北村美和子、西島隆史、眞田律子、小泉治彦、円東克典、門坂幸子、相良梢、寺木佳子、中澤一隆、平久純子、柴谷みち子

5日間で、登録者58名、説明者48名という結果でした。最終日は日赤の新入職員4名が研修にみえました。また、ライオンズクラブの方々も中央 LC、ネオ LC、エコ LC、ゆうきの LC の皆さまと 10 名以上で呼びかけ、少し冷たい風の中でしたが、賑やかに行われました。登録者の中にはお父様がドクターのため、内容はわかりますとのことで簡単な説明で登録に至った女子学生さんや、自分で調べたので登録しますという男子学生さんもいらっしゃいました。説明を聞いてくれた方も多く、検討する・ご家族に相談するとのお話でした。午前中から説明を聞いてくださる学生さんもいて、午後は 13 時前から 16 時まで休みなく、声掛け・説明と続き、嬉しい一日となりました。(北村美和子)



アリオ市原 5月9日(土) 説明員 西島一恵、西島隆史

登録者5名の結果でした。強風の予報の為、バス、大型マイクロ2台で風よけを作ったの現場でした。登録の女性は、若い頃登録しようとして親に反対されたそうですが、今日登録できることを知り登録してくださいました。お友達と 2 人連れの若い男性は、お 1 人は登録済みで、もうお 1 人が登録してくださいました。他の皆さんも感じよく登録してください、普段はあまり期待できない現場ですが、今日は5名もの若い方が登録してくださいありがとうございました。昨年、末梢血提供した方がいらっしゃいました。採取病院は千葉青葉病院。コーディネーターさんは親切で6か月のフォローアップも終わり特に問題はないとのことでした。カインズで私共から説明した方で、覚えてくださっていました。(西島一恵)



秀明大学 5月27日(水) 説明員 柴谷みち子、北村美和子、辰己百恵

登録者18名、説明者11名という結果でした。授業に入ると来場者が無しの状態、終わると連なってみえたりの繰り返しで、同時説明が何度も有り、多い時は4名に同時に説明をしました。辰己さんが声掛け中心に動かれ、次々にバンクテーブルに案内して下さり、説明中で声掛け出来ずと言う状況が無かった為、計29名に説明できたことが登録者18名に繋がったと思います。制服着用の学校教師学部の学生さんが多く、登録された方も多かったです。登録者の中に 20 代の大学職員さん 2 名、留学生さん 4~5 名、高校の道徳で少しやったので詳しく聞きたいと言う 1 年生さんがいました。骨髄バンクや骨髄移植を全く知らない学生さんも説明後登録してください嬉しく思いました。(柴谷みち子)



登録会報告(会場)	4月	登録者数(人)	説明受講者数(人)	献血者数(人)	説明員
ユニモちはら台	4日(土)	3	0	32	西島一恵、西島隆史
モノレールちば駅献血ルーム	6日(月)	5	4	94	柴谷みち子、穴倉貴代美
献血ルーム フェイス	7日(火)	5	2	72	久永幸子、円東克典
松戸献血ルーム Pure	8日(水)	2	4	33	柴谷みち子
モノレールちば駅献血ルーム	9日(木)	5	6	71	西島一恵、西島隆史
津田沼献血ルーム	9日(木)	3	0	66	円東克典、寺木佳子
大崎白里市保健文化センター	10日(金)	1	1	55	久永幸子
千葉大学	13日(月)	7	7	56	西島隆史、眞田律子、小泉治彦
千葉市役所	13日(月)	1	3	38	穴倉貴代美、山口智子
千葉大学	14日(火)	14	6	49	円東克典、門坂幸子、北村美和子
千葉大学	15日(水)	13	8	58	円東克典、相良梢、寺木佳子
市川市役所 第1庁舎	15日(水)	5	1	45	西島一恵、西島隆史、青木竹也
千葉大学	16日(木)	9	10	44	中澤一隆、円東克典、平久純子
千葉大学	17日(金)	15	17	48	北村美和子、柴谷みち子
国際武道大学	17日(金)	3	7	31	小泉治彦、相良梢
アリオ市原	18日(土)	1	1	51	西島一恵、西島隆史
JR新浦安駅前	19日(日)	7	4	59	久永幸子、星名義明
八千代市役所	20日(月)	4	2	68	山口智子、生原絵美
千葉商科大学	20日(月)	12	3	42	柴谷みち子、中澤一隆
SBC東京医療大学	20日(月)	8	3	47	前田昌宏、円東克典
献血ルーム フェイス	20日(月)	2	2	74	久永幸子、相良梢
江戸川大学	21日(火)	5	3	51	西島隆史、掛川雅美
モノレールちば駅献血ルーム	22日(水)	5	6	103	円東克典、穴倉貴代美
津田沼献血ルーム	22日(水)	4	5	68	門坂幸子、寺木佳子
中央学院大学	23日(木)	4	9	54	柴谷みち子、中澤一隆
安房医療福祉専門学校	24日(金)	8	10	32	西島一恵、西島隆史、小泉治彦
柏献血ルーム	24日(金)	1	3	77	柴谷みち子、円東克典
イオンタウン野田七光台	26日(日)	2	2	57	中村剛
イトーヨーカドー 四街道店	26日(日)	4	4	54	穴倉貴代美、眞田律子
麗澤大学	27日(月)	6	8	44	柴谷みち子、円東克典、河口郁子
津田沼献血ルーム	27日(月)	1	0	46	久永幸子、相良梢
成田赤十字病院	28日(火)	4	1	61	山口智子
献血ルーム フェイス	28日(火)	10	1	78	北村美和子、門坂幸子
流通経済大学 新松戸キャンパス	30日(木)	5	10	50	柴谷みち子、円東克典
4月合計(34会場)		184	153	1908	

登録会報告(会場)	5月	登録者数(人)	説明受講者数(人)	献血者数(人)	説明員
株式会社 常盤メッセ	2日(土)	6	2	36	梅田正浩、北村美和子、山口智子、柴谷みち子、南嶋克典
株式会社 常盤メッセ	3日(日)	7	4	56	久永幸子、円東克典、河口郁子、秋原匡祐、秋原佑紀、塚本紗月
株式会社 常盤メッセ	4日(月)	3	3	40	西島隆史、西島一恵、相良梢、小泉治彦、星名義明
ユニモちはら台	4日(月)	3	0	54	眞田律子
イオンモール成田	5日(火)	1	0	38	円東克典
君津市保健福祉センター	7日(木)	2	1	57	相良梢
東金中央コミュニティセンター	7日(木)	1	2	54	久永幸子
柏献血ルーム	7日(木)	2	0	60	円東克典
津田沼献血ルーム	7日(木)	2	1	57	山口智子、寺木佳子
JR新浦安駅前	9日(土)	8	2	53	中村剛、星名義明
アリオ市原	9日(土)	5	0	47	西島一恵、西島隆史
聖徳大学	11日(月)	5	6	52	中澤一隆、円東克典
モノレールちば駅献血ルーム	12日(火)	2	2	94	久永幸子、円東克典
陸上自衛隊 本更津駐屯地	13日(水)	0	2	46	相良梢
献血ルーム フェイス	13日(水)	3	2	81	北村美和子、門坂幸子
習志野市役所	14日(木)	5	4	83	山口智子、平久純子
松戸献血ルーム Pure	14日(木)	4	0	39	柴谷みち子
モノレールちば駅献血ルーム	14日(木)	5	2	83	中澤一隆、穴倉貴代美
ユニモちはら台	17日(日)	1	1	46	大島史寛、大島彩乃、北村美和子
津田沼献血ルーム	18日(月)	3	1	57	柴谷みち子、相良梢
秀明大学	19日(火)	9	9	71	柴谷みち子、北村美和子、小泉治彦
献血ルーム フェイス	19日(火)	3	3	71	円東克典、門坂幸子
モノレールちば駅献血ルーム	20日(水)	4	1	90	中澤一隆、掛川雅美
献血ルーム フェイス	21日(木)	6	1	68	平久純子、穴倉貴代美
ショッピングセンターサンモール	24日(日)	3	3	50	中村剛
カインズ市原店	24日(日)	2	0	61	西島一恵、西島隆史
航空自衛隊 第4補給処 本更津支処	25日(月)	0	3	34	小泉治彦
モノレールちば駅献血ルーム	25日(月)	5	1	111	久永幸子、相良梢
津田沼献血ルーム	26日(火)	4	2	51	西島一恵、西島隆史
秀明大学	27日(水)	18	11	60	柴谷みち子、北村美和子、辰己百恵
柏献血ルーム	29日(金)	3	2	75	山口智子
献血ルーム フェイス	29日(金)	5	1	93	久永幸子、柴谷みち子
津田沼献血ルーム	29日(金)	0	3	65	眞田律子、門坂幸子、北村美和子、梅田正浩
イオンタウンユーカリが丘	30日(土)	2	2	60	柴谷みち子、寺木佳子
ユニモちはら台	30日(土)	2	2	41	西島一恵、西島隆史
5月合計(35会場)		134	79	2134	

会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。皆様のご支援とご協力をお願い致します。

郵便局以外の銀行 ATM やインターネットバンキングでお手続きの場合は、次のとおり指定してください。

ゆうちょ銀行店名 ○一九(ゼロイチキョウ) 口座番号 0547168

年会費 3,000 円 (学生 1,000 円)
振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会

郵便振込口座番号 00160-6-547168

最新医療情報 CAR-T 細胞療法の最前線 その1(全 3 回)

今回は全国骨髄バンク推進連絡協議会 関東・甲信越地区ブロックセミナー(2026 年 4 月 11 日)での医療講演会「CAR-T(カーティ)細胞療法の最前線」千葉大学医学部附属病院 輸血・細胞療法部部長 血液内科准教授 三村尚也先生の講演の概要を紹介いたします(全 3 回)。

1. CAR-T 細胞療法は「患者末梢血から採取された T 細胞に腫瘍細胞を認識する部位と T 細胞を活性化する共刺激シグナル発生部位を組み込んだ**キメラ抗原受容体(CAR)**を遺伝子導入し、体外で増幅させた後に患者の体内に戻して腫瘍細胞を攻撃する治療法」です。現在千葉大学病院では、B リンパ球の CD19 を標的としたものが3種類(悪性リンパ腫と一部は急性リンパ性白血病 ALL に適応)、多発性骨髄腫の BCMA を標的としたもの1種類が使われています。基本的には**米国で作製されており、1-2 か月**で戻ってきます。また、体の中で増幅する性質もあり、10年前の CAR-T 細胞が残っている例が報告されています。
2. まず悪性リンパ腫ですが、**びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫(DLBCL)**が最も頻度が高く、R-CHOP 療法などで半分程の方が治癒します。残りの方(寛解に至らないあるいは再発例)は、これまでは自家移植などを行っていましたが十分な成績とは言えませんでした。CAR-T 療法のうちブレヤンジ®とイエスカルタ®が初回治療で非寛解あるいは再発後の2回目の治療(2nd ライン:ただし12か月以内の再発など条件あり)に使えるようになり、自家移植から置き換わりつつあります。**治療成績ですが、2nd ラインでは全生存率5割以上**となっており、従来の自家移植よりも有意に向上しています。投与後1年以上再発しない方の多くは長期生存が期待できます。当初は自家移植後再発など 3rd ラインでの適応となっていましたが、**早い段階で CAR-T 療法を導入することで治療成績が向上**しています。
3. **B 細胞性 ALL** に対しては、現在キムリア®のみ、25 歳以下の再発または難治性の CD19 陽性の B-ALL に適応があります。**同種移植後再発などの厳しい状況の方のうち 8 割位が寛解**に持ち込めています。

次回は多発性骨髄腫(MM)、および CAR-T 療法の副作用について紹介します。

(溝口理文)

「2026 全国骨髄バンク ボランティアの集い in 東京」に参加 6 月 6 日(土)

6 月 6 日(土)に東京都庁の都民ホールで 2026 全国骨髄バンク ボランティアの集いが開催され、千葉の会から 12 名が参加しました。今回は四部制で、第一部は主催者挨拶・来賓祝辞。第二部は各団体報告では、臍帯血バンクと骨髄バンクとの違い、骨髄バンク登録者の高齢化への対応と実績、スワブ登録トライアルの結果(5,170 件申込で 4,200 超の返送)等のお話があり、いずれも興味深く、今後に期待できる内容でした。第三部は「いのちのバトンリレー」として白血病サバイバーの 3 名の体験談とパネルディスカッション。成田での「コンサートと落語会」で体験談をお話いただいた松岡一成さんがパネリストとして参加。25 才での発病から移植・治療、三人制バスケットボール選手としての現在の活動等についてのお話がありました。最後の第四部は西新宿小学校の和太鼓チームの演奏で終了しました。終了後は都庁レストランで懇親会。パネリストや全国のボランティアとの情報交換ができました。最後は都庁プロジェクションマッピングを観覧し解散と、大変有意義な一日となりました。

(萩原匡祐)



「いのちの輝き展」今後の開催予定 (久永幸子)

◆いすみ市役所 4 月 14 日(火)~28 日(火)

4 年振り 2 回目となるパネル展を開催することができました。担当課より 5 名の方がお手伝いして下さり、心強くそして有難く思いました。ポスターとチラシを保健センターと岬町公民館(合併前の岬町役場)に掲示、市の HP でも案内いただき、多くの方に足を運んでいただきました。アンケートに「いつ誰が患者やドナーになるかもしれないことを再認識しました。もっとたくさんの方に見てほしい」とありました。骨髄バンクへの理解が進み社会的に認知されることを期待します。最後になりますが、今回初めてこの会場でもケア帽の展示を行ったところ、タオルの寄贈が何度もあり、「盗難にあっては申し訳ない」と担当課の方が保管いただいていたとのことで、本当に感謝です。



◆富里市「とみらいテラス」(富里市立図書館) 5 月 4 日(月祝) ~ 24 日(日)



昨年に続き 3 回目のパネル展となりました。開始日は、あいにくの荒天でしたが、図書館の開館 1 時間前に入場させていただき、準備を始めることができました。柔軟な対応にありがとうございました。明るく全てが見渡せる展示会場で、隣のブースは子供たちの読書コーナーになっており、今年も子供たちが感想や絵を描いてくれました。図書館の方が、関連図書の展示を会場入口に設けてくださり綺麗な案内まで作っていただきました。最終日の終了間際にお見えになったご夫妻は、一枚ずつ丁寧にご覧のうえ、長文の感想をいただきました。寄贈タオルの募集箱は、こ



の 1 回目の展示会の際に初めて試み、他の会場でも置くようになりました。今回も沢山の寄贈タオルがあり、回を重ねることの大切さを感じました。

★今後の開催予定

* 匝瑳市八日市場公民館	6 月 2 日(火)~6 月 14 日(日)	* 四街道市役所	9 月 1 日(火) ~ 15 日(火)
* 鎌ケ谷市役所	6 月 18 日(木)~7 月 14 日(火)	* イオンモール船橋	10 月 1 日(木) ~ 9 日(金) 予定
* 茂原市立図書館	7 月 15 日(水) ~ 31 日(金)	* 千葉県庁	10 月 13 日(火) ~ 23 日(金)
* プリミエール酒々井	8 月 5 日(水) ~ 18 日(火)	* 勝浦市役所	11 月 4 日(水) ~ 30 日(月)
* 袖ケ浦市役所	8 月 21 日(金) ~ 31 日(月)		

日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報(2026年4月末現在)

(単位:人)	全国(累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県(累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	564,575	▲376	+1,315	23,091	+186	+919
累計患者登録者数	73,598	+452	+2,430	2,851	+21	+81
累計移植例数	30,815	+186	+1,056	969	+2	+19

●新会員自己紹介 ～穴倉 貴代美さん～

初めまして。千葉市在住の穴倉貴代美です。2026年2月より、ドナー登録説明員として活動しております。

説明員を志した動機は、現在42才の長男が2才の時に急性リンパ性白血病を発症したことです。2度の再発を経て10才の時に、5才の次男から骨髄移植を受けました。私も、幸運にも兄弟間で適合しましたが、移植を願いながらも叶わない方が多くいらっしゃいます。私は、当時の「ドナーを求める気持ち」を今でもはっきり覚えており、微力ながらも、そのような方々を応援したいのです。

活動を通して、一人でも多くの方に骨髄バンクや造血幹細胞移植について知っていたき、登録に繋がりたいと思います。

私の拙い説明に耳を傾けて下さる方々に、正しく丁寧に、心を込めて対応させていただきます。その為にも、知識不足に向き合い、努力を重ねたいと思います。

この会では、いろいろな経験をされた方が熱心に活動されており、大変勉強になります。定例会での活発な意見交換は刺激となり、活動する上で大変役立っています。私の学びの場として捉えておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

6月14日(日)の富里スイカマラソン2026に、夫と長男の3人で参加します。ファンランですが、骨髄バンクのタスキを掛けてPRしながら走るつもりです。一人でも多くの方に関心を持って頂けたら嬉しいです。



観光列車「ゆふいんの森」と

今後(6月、7月)の予定(お知らせ)

(※日程は都合により変更となる場合があります)

【ドナー登録会】

- 6月2日(火) 鎌ケ谷市役所
- 6月4日(木) 帝京平成大学
- 6月5日(金) 帝京平成大学
- 6月6日(土) アリオ市原
- 6月13日(土) 末日聖徒イエス・キリスト教会松戸ステーク
- 6月15日(月) 白井市役所
- 6月18日(木) 木更津工業高等専門学校
- 6月21日(日) カインズ市原店
- 6月27日(土) ゆりまち袖ヶ浦駅前モール
- 6月28日(日) イオンタウン野田七光台
- 6月28日(日) イオンモール成田
- 6月28日(日) ユニモちはら台
- 6月29日(月) 富里市役所

【各献血ルーム登録会】

- ◆モノレールちば駅献血ルーム
 - 6月18日(木)、19日(金)、23日(火)
- ◆献血ルーム フェイス
 - 6月3日(水)、8日(月)、26日(金)
- ◆松戸献血ルーム Pure
 - 6月22日(月)
- ◆津田沼献血ルーム
 - 6月11日(木)、17日(水)、23日(火)、29日(月)
- ◆柏献血ルーム
 - 6月26日(金)、30日(火)

【定例会】

日 時:2026年6月14日(日) 13:00～
場 所:船橋市勤労市民センター3階第2会議室

白血病フリーダイヤルからのお知らせ

無料電話相談 白血病フリーダイヤル

一人で悩まないで、何でも相談

0120-81-5929

当面第2・4土曜日開催 10:00～16:00

専門医も対応いたします。

なお、15時以降は、専門医が電話相談中のことが多く、対応ができない場合があります。早めにお電話をお掛け願います。

(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

ここからのご寄付、ありがとうございます。

三村尚也様 10,000円 向井圭子様 5,000円
佐藤秀哉様 20,000円 前田昌宏様 1,000円
佐野正枝様 2,000円

★ケア帽子用タオルのご支援いただきました！

いすみ市役所(パル展) とみらいテラス(パル展)

<編集後記>

GW最終日の5月6日、南青山にある根津美術館へ行ってきました。

お目当ては、庭園に咲いているカキツバタ。都会の中にあるとは思えないほど広い日本庭園は、まさに緑の盛りでした。

教科書に載っていた同時期に公開される国宝作品や、日本、東洋の古美術を間近で観ることができ、昔の人たちの趣に触れたような、そんな一時でした。



(文・イラスト 眞田律子)